取扱説明書　NS-HD597VP

フルハイビジョン 2.2 メガピクセル
ワンケーブルドームカメラ

目次

１．安全のための注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に
防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

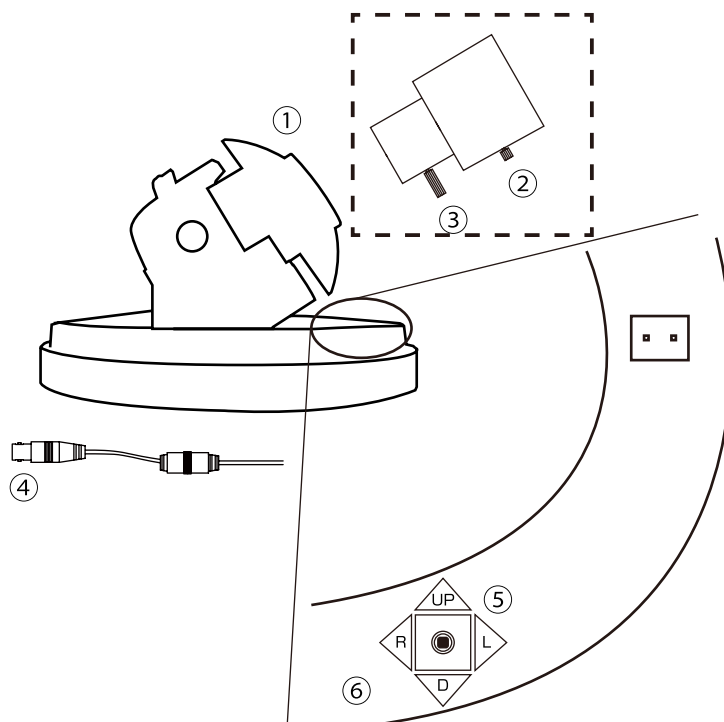
■正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの (DC12V) を供給する電源に
この製品を接続すると製品に損傷を与えます。
■カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
■濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。
製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する
危険があります。
■本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
■製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は
直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
■分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。
■製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
■万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
■カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光が入るところでの使用は
避けてください。

２．免責事項

■本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用
できませんのでご注意ください。
■雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、
お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および
損傷が生じた場合、弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、
または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせて
いただきます。
■本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。
修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

3. 製品構成

○本体　　○説明書（本紙）　　○壁面取付用ビス　　○点検用プラグ

4. 各部名称と機能

①レンズカバー　－－－－レンズユニット部のカバーです。ピント調整を行う際に取り外してください。
カバーの中に、②③のレンズ部があります。

②フォーカス調整 －－－－ピント調整を行います。　F＝遠距離側　N＝近距離側

③ズーム調整 －－－－－－ズーム調整を行います。　T＝望遠側　W＝広角側
※初期の焦点位置から、先にズーム調整を少しずらし、次にピントを合わせる
操作を繰り返します。

④ HD-SDI プラグ－－－－HD-S010D/HD-S040D/HD-S080D のユニットに接続します。
VP 端子　　配線は、同軸線を使用します。

⑤メニューボタン －－－－ボタンの中心を押します。メニュー画面が表示されます。またメニュー画面内
では、「決定ボタン」として機能します。

⑥操作ボタン－－－－－－ボタンを上下左右に傾けることで、メニュー画面を操作します。
上下＝カーソルの移動　左右＝数値の変更や、選択項目の変更を行います。

⑦テスト用プラグ －－－－付属の点検用プラグを接続し、アナログテレビなどで画角を点検する際に
接続端子　　使用します。設定が終わったら外してください。

5. 設定画面

5-1 画面操作

○メニュー画面の設定は本体ケーブルの設定ボタン（P5 参照）で操作します。
○「決定ボタン」（ボタン中央）を押すと、画面上にメニュー画面が表示されます。
○メニュー画面上の文字が黄色となっている状態がカーソル表示項目となります。
○カーソルを上迎移動させる場合は、「UP ボタン」「D ボタン」を押してください。
○設定項目や数値を変更する場合は、「L ボタン」「R ボタン」を押してください。
○項目を決定する場合は「決定ボタン」を押します。
○「↲ アイコン」のある項目は次画面があります。「決定ボタン」で次画面へ移動します。
○前画面に戻る場合は、カーソルを「戻る」へ移動させ「決定ボタン」を押します。
○設定項目は、変更した時点で反映されます。画面を見ながら操作してください。

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

メニュー	
○レンズ	DC
○露出	↲
○ホワイトバランス	↲
○WDR/BLC/ACE	↲
○DNR	↲
○デイ＆ナイト	↲
○イメージ	↲
○スペシャル	↲
○システム	↲
○初期化	↲
○終了	ON

○レンズ －－－－－－－レンズを選択します。

○露出 －－－－－－－－シャッター速度などについて調整します。

○ホワイトバランス－－－映像の色味の調整を行います。

○ WDR/BLC/ACE －－逆光補正機能を調整します。

○ DNR －－－－－－－ノイズ除去機能を設定します。

○デイ＆ナイト －－－－昼夜の映像切替について調整します。

○イメージ－－－－－－映像の表示について調整します。

○スペシャル －－－－－特殊機能について設定します。

○システム －－－－－－カメラのシステム設定を行います。

○初期化 －－－－－－－カメラの設定を初期化します。

○終了 －－－－－－－－メニュー設定を終了します。

5-2　レンズ

レンズの種類を選択します。また、使用環境も設定できます。
本機は「DC」で使用してください。

屋内 －－－－－－－ 屋内使用時に選択します。

屋外 －－－－－－－ 屋外使用時に選択します。

手振れ補正　－－－－ 映像のぶれが気になる場合に選択します。カメラが固定されている建物などでの使用時には、設定の必要はありません。また、映像によっては補正が弱く感じられる場合もありますので、必要に応じて補助的に設定してください。

5-3　露出

映像の明るさやシャッター速度などを設定します。
「DC」で使用してください。

輝度　－－－－－－－－画面全体の明るさを「0（暗い）～ 20（明るい)」の間で調整します。

AGC －－－－－－－－オートゲインコントロールの設定数値を「0（低）～ 20（高）に設定します。

シャッターモード－－－シャッタースピードを「自動」/「マニュアル（固定)」/「FLICKER」から選択します。

自動	：環境にあわせて自動的に調整します。
マニュアル	：シャッタースピードを固定します。 「1/30 ～ 1/60000」の間で選択します。
FLICKER LESS	：蛍光灯のフリッカ（50Hz 地域使用時）を低減します。

シャッター速度 －－－シャッターモードが「マニュアル」の状態で機能します。
シャッター速度を選択します。

SENS UP －－－－－低照度時の感度アップ機能を、「オフ /x2 ～ x8」の間で選択します。
※低照度時には、動体に残像が出る場合があります。

5-4　ホワイトバランス

映像の色みについて調整します。
初期値「AWB」での使用を推奨します。水銀灯や特殊な光源を使用している環境では、項目を変更するなど設定して環境に応じた映像に設定してください。

モード－－－－－－－初期値での使用を推奨します。

AWB	：ホワイトバランスを自動調整します。
ATW	：使用環境の照明条件が変化する場合で選択します。
マニュアル	：赤み、青み、を数値で調整します。
PUSH LOCK	：「決定ボタン」を押し続けている間の映像でホワイトバランスを設定します。

彩度　－－－－－－－－マニュアル設定時に、色味の鮮やかさを「低 / 中 / 高」から設定します。
実際の映像をみて操作してください。

赤ゲイン－－－－－－－映像の赤みを調整します。

青ゲイン－－－－－－－映像の青みを調整します。

PUSH AUTO－－－－モードが「PUSH AUTO」の時に「決定ボタン」を押します。
押し続けている間に色味が変化しますので、ちょうどよい状態でボタンを離します。
ボタンを離した瞬間の状態の色味が保存されます。

5-5　WDR/BLC/ACE

逆光に対する補正を調整します。
撮影場所が逆光状態になっている場合に、各補正機能を選択します。
初期値は「OFF」になっています。WDR 機能の使用を推奨します。

モード－－－－－－－逆光補正機能を選択します。

OFF－－: 初期値です。逆光補正を行いません。

BLC－－: 逆光補正を有効にします。光源の位置にカーソルを設定して補正を最適に行います。

H- 座標	：カーソルの位置を左右に移動します。「0 ～ 20」の間で水平位置を設定します。
V- 座標	：カーソルの位置を上下に移動します。「0 ～ 20」の間で垂直位置を設定します。
H- サイズ	：カーソルの水平サイズを変更します。「0 ～ 20」の間で横幅を設定します。
V- サイズ	：カーソルの垂直サイズを変更します。「0 ～ 20」の間で縦幅を設定します。

WDR－－: WDR 機能を有効にします。

ACE －－明暗比の自動調整を行います。通常は WDR 機能を使用してください。

5-6　デジタルノイズ除去

映像内のざらつき（ノイズ）を補正します。
　夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。
　設定は、除去機能「オフ　/　低　/　中　/　高」の中から選択します。

5-7　デイ&ナイト

昼 / 夜のモード切替について設定します。
　初期値は「自動」になっていますので、初期値での使用を推奨します。

モード－－－－－－－－「自動」での使用を推奨します。

自動：	照度に応じてカラー / モノクロを切り替えます。
カラー：	常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照　度モードで稼働します。
モノクロ：	常にモノクロモードで稼働します。
外部制御：	使用しません。

センサー －－－－－AGC で使用してください。選択できません。

遅延時間 －－－－－－「自動」でのみ設定できます。「0 秒（オフ）～ 9 秒（長い）」

D-->N レベル－－－－「デイモード（カラー）」から「ナイトモード（モノクロ）」に切替わるタイミングの照度レベルを調整します。「11（低い）～ 20（高い）」の間で調整します。
※ 10 以下には設定できません。

N-->D レベル－－－－「ナイトモード（モノクロ）」から「デイモード（カラー）」に切替わるタイミングの照度レベルを調整します。「0（低い）～ 10（高い）」の間で調整します。
※ 11 以上には設定できません。

バースト
スマート IR
レベル
CDS 特性
－－ 設定しません。

5-8　イメージ

カメラ映像について調整します。
　映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。

シャープネス－－－－－映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。
「0（ソフト）～ 10（標準）～ 20（強調)」の間で設定します。

色レベル－－－－－－映像の色の強さを調整します。
「0（弱い）～ 10(標準）～ 20（強調)」の間で調整します。

ミラー－－－－－－－映像表示の左右方向を設定します。天井設置時を基準とします。
「オフ」で正位置、「オン」で左右反転します。

フリップ－－－－－－映像表示の上下方向を設定します。天井設置時を基準とします。
「オフ」で正位置、「オン」で上下反転します。
※壁面取付など、設置位置にあわせて操作してください。

レンズ遮光－－－－－輝度のムラに対して補正します。「決定ボタン」で次画面へ移動し、補正数値を調整します。

ガンマ補正－－－－－ガンマ値の補正を行います。「0.45 ～ 0.65」の間で調整します。

デジタルズーム－－－撮影中の映像をデジタル処理で拡大します。「1.0（標準）～ 8.0（最大)」の間で設定します。一度設定すると、同じ倍率のまま撮影を続けます。

DEFOG－－－－－－通常は使用しませんが、霧がかった状態になりやすい環境の場合に操作します。明暗差を強くし、視界不良を軽減します。「オン」の設定では、次画面で補正の強さを「0 ～ 100」に調整できます。

5-9　スペシャル

カメラとの通信や、プライバシーマスクについて設定します。必要に応じて設定してください。

通信－－－－－－－－ワンケーブルユニットを経由して RS-485 制御を行う場合に設定します。
初期値から、操作機器側の設定に合わせて数値を変更します。
「決定ボタン」を押し、次画面へ移動します。

カメラ ID：1 台の制御機器で複数台のカメラを制御する場合、個々のカメラを識別するために ID を設定します。「1 ～ 255」まで設定できます。
ボーレート：信号の通信レートを設定します。「2400（初期値）/4800/9600/19200/38400/57600/115200」から選択できます。
PROTOCOL：PELCO-D のみ認識します。

プライバシー－－－－表示させたくない部分をマスキングします。「ON」を選択し、「決定ボタン」で次画面へ移動して設定します。

※初期値として設定されている 15 個のマスクを調整します。不要なマスクは非表示に設定し、必要数のみサイズや位置を設定します。

マスキングセル	マスクは同時に 16 個表示できます。どのマスクを設定するかを選択します。「0 ～ 15」までのナンバーが振られており、初期値はすべて表示されています。
マスキングモード	マスクの表示を「オン / オフ」を選択します。初期値はすべて表示されていますので 、不要なマスクは「オフ」にして非表示にします。
H- 座標	マスクの水平位置を「0（左端）～ 60（右端）の間で設定します。
V- 座標	マスクの垂直位置を「0（上端）～ 40（下端）の間で設定します。
H- サイズ	マスクの横幅を「0（非表示）～ 40（最大)」の間で設定します。 ※最大でも画面横幅すべてをマスクできません。マスクを複数使用してください。
V- サイズ	マスクの縦幅を「0（非表示）～ 40（最大)」の間で設定します。 ※最大で全画面をマスクできます。
マスキング色	マスクの色を設定します。「シアン / 緑 / マゼンダ / 赤 / 青　黒 / 白 / イエロー」 から選択します。

HLC－－－－－－－光源など光の強い部分を塗りつぶした状態で表示します。「ON」を選択し、「決定ボタン」で次画面へ移動します。

レベル	塗りつぶし範囲を「0（広い）～ 20（狭い)」の間で調整します。 狭く設定すると、光源部分のみを塗りつぶします。
マスキング色	塗りつぶし色を「黒 / 白 / イエロー / シアン / 緑 / マゼンダ / 赤 / 青」から選択します。
モード	HLC が機能するタイミングを選択します。 「ALL DAY」＝常時機能します。 「NIGHT ONLY」＝「ナイトモード（モノクロ)」のみ機能します。

モーション－－－－－－カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。
動体検知（モーション）の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。
検知のあったエリアは枠線で表示され、警告メッセージ「MOVING!!!」も表示されます。
「ON」を選択し、「決定ボタン」を押して次画面に移動します。

感力：検知感度を設定します。「0（高）～20（低）」の間で設定します。※設定中の検知状態を確認する場合、「MOTION OSD」を「オン」に設定してから操作してください。

マスクモード:「ON」を選択し、モーション検知エリアを表示します。

DET H 位置：エリアの水平位置を移動します。「0（左端）～60（右端）の間で設定します。

DET V- 位置：エリアの垂直位置を移動します。「0（上端）～40（下端）の間で設定します。

DET H- サイズ：エリアの横幅を設定します。「0（非表示）～60（最大）」の間で設定します。

DET H- サイズ：マスクの縦幅を設定します。「0（非表示）～40（最大）」の間で設定します。

マスクトーン：「MOTION OSD」を「オン」に設定した場合に、検知しないエリアを塗りつぶし、検知エリアのみを表示します。この塗りつぶしの濃さを設定します。
「0（透明）～6（濃い＝白塗りつぶし）」から設定します。

5-10　システム

カメラのシステム部分の設定を行います。

SDI 解像度－－－－－1080P で使用してください。

SDI フレーム－－－－30P で使用してください。

周波数 (NT/PAL)－　－NTSC で使用してください。

CVBS スケール－－－点検用のアナログ出力端子を使用した際の画像サイズを設定します。

CVBS 出力－－－－－点検用のアナログ出力を「ON/OFF」選択します。

言語－－－－－－－－メニュー表示の言語を設定します。「JPN」で使用してください。

5-11　初期化　終了

初期化では、設定したすべての設定を出荷時に戻します。
終了はメニュー画面を閉じます。

保　証　書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を
設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を
期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に
故障･不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理･交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
（修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります）

1.本保証書がない場合

2.本保証書に、ご購入日･お名前･ご購入代理店の印字等の記入がない場合、
　または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。

3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4.ご購入後の輸送･移動･移設･落下による故障および損傷

5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、
　外部に原因がある故障および損傷である場

6.他の機器との接続に起因する故障･損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの
　対象となります。

●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した
　場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
　（送料については弊社負担とさせていただきます）
　ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、
　初期不良交換サービス対象とはなりません。
　また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が
　揃っていることが条件となります。

●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。

●弊社ではセンドバック（先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、
　弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する）方式でのみ、
　対応を行っております。

●修理費用については代理販売店や購入店を通しての対応となります。

⚠ 注意

■電源は家庭用AC100V（50Hz/60Hz）のコンセント以外で使用しないでください。また、
　タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。

■必ず付属のACアダプターを使用してください。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
　重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災･感電の
　原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。
　異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。
　すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。

■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。

■本器を改造あるいは、分解しないでください。火災･感電の原因となります。
　また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本器を停止させ、コンセントからACアダプターを
　抜いてください。（停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する
　場合があります。

■本器を次のような場所での使用や保管はしないでください。
　●直射日光のあたる場所　●特に高温低温になる場所　●温度変化の激しい場所
　●振動の多い場所　●油煙、湯気、湿気があたる場所　●静電気が多く発生する場所
　●強い磁気や電磁波が発生する装置（発電機やアンプ）が近くにある場所
　●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所

■本器を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態に
　なってから配線を抜いて下さい。

■金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が
　要求される用途には使用しないでください。

⚠ 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災･感電の原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがないでください。
　内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
　内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。

■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
　なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。

■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な
　媒体ではありません（消耗品扱いとなります）。
　次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
　●衝撃、振動をあたえないでください。　●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
　●推奨環境:周辺温度25℃以下　●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を
　　推奨します。
　●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。

■本器の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が
　発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本器の故障･誤作動･不具合･通信不良、停電･落雷などの外的要因、
　第三者による妨害行為などの
　要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、
　当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的･精神的損害に
　つきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本器のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での
　参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
　また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。

●ハードウェア、ソフトウェア（ファームウェア）、外観に関しては将来予告なく
　変更されることがあります。

●ソフトウェア（ファームウェア）、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、
　お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
　内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、
　通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率
　などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の
　導入に際して契約内容などをご確認ください。
　このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
　通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますので
　ご了承ください。

●公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、
　サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情による
　サービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合も
　ありますので、あらかじめご了承願います。

●本器を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本器及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、
　別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
　また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、
　不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の
　故障･不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害
　（事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化･消失、
　また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用･損失）につきましては、
　弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障･損傷について、
　弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日　　年　　月　　日　より　**1 年間**
製品型番		**NS-HD597VP**
※製造番号 シリアル NO.		
お客様 連絡先	お名前	
	ご住所	
ご購入 代理店様 所在地		

株式会社ＮＳＫ
〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
TEL:0570-666-797　FAX：052-726-5297
電話受付：月～金曜日、9：00 ～ 12：00
　　　　　　　　　　　13：00 ～ 18：00
※祝祭日、弊社指定休業日を除く
弊社 HP：http://www.n-sk.jp
お問合せ Mail：hp@nsk-sec.co.jp